



寄せ植え講座の作品



寄せ植え講座は12月16日（水）、島道雄さんを講師に招き、正月用の寄せ植えに挑戦しました。



新春のお慶びを申し上げます

大島地域振興会長 石黒勝久



新年あけましておめでとうございます。

大島地域のみなさまには、希望に満ちた新春をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと国政では菅新政権が発足し、県政では新田知事が就任、また、アメリカでは大統領選挙などがありましたが、やはり世界中で未曾有の危機となった新型コロナウイルス感染拡大が一番大きな話題になった年だったと思います。国内では、4月16日に全国を対象とした『緊急事態宣言』が発令され、東京オリンピック・パラリンピック競技大会が延期、また、さまざまなイベントが中止や規模縮小になるなど、コロナ時代の新たな日常のスタートとなりました。

企業ではテレワークを導入し、大学ではリモート授業を行うなど感染拡大対策に配慮した取り組みや、お盆や年末に帰省や旅行をせずに自宅で過ごしている方々の様子などが報道されていましたが、「ステイホーム」の推奨により家庭で過ごす時間が多くなっているのではないのでしょうか。

例年であれば多くの地域住民が集い、盛大に開催される大島地区住民運動会、大島コミュニティセンター祭り、大島そばまつりなどの大型イベントや会議が軒並み自粛や中止となり地域のコミュニティの醸成にも今後少なからず影響がでるのではないかと懸念しております。

さて、昨年7月に着工した旧大島社会福祉センターの改修工事は順調に進み、予定どおり今年3月末には新大島コミュニティセンター完成の運びとなります。新しいコミュニティセンターでは会議室の数も増え、調理実習室にIH機器も導入され、利便性も向上するものと考えられます。みなさまには地域活性化の活動拠点として積極的にご利用いただければ幸いです。

終わりに、本年も「豊かな自然 あふれる笑顔 みんなで創る きららか射水」をモットーに、大島地域がさらに輝き続けていくため、これまで積み重ねてきた地域の力を発揮しながら地域が共有する課題の解決や目標の実現に向け、より一層の努力をしてまいりますので、みなさまのご理解とご協力をお願い申し上げます新年のご挨拶いたします。



永年の功績をたたえて

～ 受章おめでとうございます ～



源 春夫さん（小林）大日本農会 緑白綬有功章



島田重太郎さん（小島1区）総務大臣表彰

源さんは、集落を越えた組織化による地域営農体制を構築し、水稻新技術や枝豆などの園芸作物の導入により経営基盤を強化され、産地形成・産地ブランド化に大きく貢献されました。



島田さんは、町議会議員や自治会長をはじめ大島町、射水市、富山県の自治会連合会、また、射水市の地域振興会設立にご尽力され、多年にわたり地域社会の維持及び形成に貢献されました。



おおしまファミリー元気事業

おおしまファミリー元気事業『楽屋姫コンサート』を9月26日（土）、大島コミュニティセンターで開催しました。4月からの新型コロナウイルス感染症拡大防止により、久しぶりのイベントでしたが、予想以上のみなさんに参加いただきました。楽屋姫のシンガー英樹さんは都合により不在でしたが、竹山佳保里（ボーカル）さんと寺島和紀（ギター）の音楽に、みなさん魅了されていました。



大島地区特別収集

不用となった大物品を低価格で収集する大島地区特別収集は10月25日（日）、射水市役所大島分庁舎南側駐車場で行われました。この特別収集は、大島地区環境衛生振興会が不法投棄根絶と高齢者世帯を地域で支える活動の一環として毎年実施されています。収集場所には、布団やじゅうたん、古い畳などの不用品が持ち込まれました。



ぽかぽかタイム

親子のふれあいサークル「ぽかぽかタイム」は、12月8日（火）、ヨシダ大島体育館で開催されました。大島地区母子保健推進員が、子育てを頑張っているお母さんたちを応援するためのクリスマス会を企画。ケーキの工作やパネルシアター、サンタさんからのプレゼントがあり、親子で楽しいひと時を過ごしました。



information 【お知らせ】

つぎの行事は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止とさせていただきます。

●新春を寿ぐ会（1月4日）

●冬季スポーツ大会（3月7日）